

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告 (第48回)

実施日時:2015年7月22日(水) 10:30~15:00

参加者:豊田先生、廣岡先生、中田先生、クラブ員(8)=11名

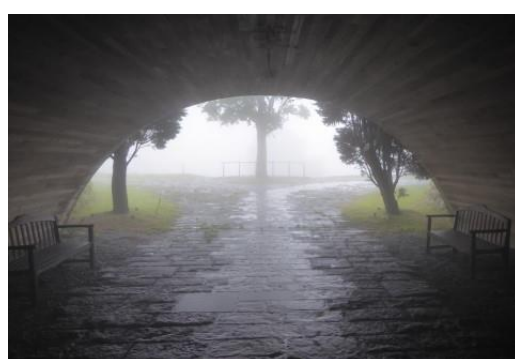
活動場所:園芸療法ガーデン

スケジュール:

10:30~ 花壇維持管理、草取りなど

12:00~ 昼食をとりながら懇親<以後、東作業室>

13:00~ ミニ講座『家庭園芸の自動灌水にチャレンジ』 講師;中田先生



【今後の予定】 **2015** 8/26 9/30 *10/21 11/25 12/16
2016 *1/20 2/24 3/23

第4水曜日。ただし、9月;第5水曜日、*10,12,*1月;第3水曜日(*変更後予定)

11号台風が通り過ぎ、梅雨明け宣言があったのに、急に前々日に予報が雨に、朝、ガスで見通しがきかない中、学校に向かいました。そんな中でもメンバー8人が三々五々集り、幸いにも作業中は本降りにもならず、かえて、夏の作業としては、気温が上がらず、好都合との声もありました。

実習花壇では夏を謳歌するように草花が伸び、作業は、豊田先生の指導で、台風で倒れたかかったヒヤクニチソウ、茂ったマリーゴールドやハーブ類などの切戻しやヒマワリの引き抜きなど廣岡・中田先生も加わり、手際よく進めることができました。

トンネルから見える、まるで墨絵のような雰囲気漂う中、ワタの淡黄の花や、黒紫葉のイネ科ミレットパープルマジスティ、パイナップルリリーの花など“個性派”が印象深く、熟期を待ったわわな実のブルーベリーなど、夏の装い一杯の園芸療法ガーデンでした。

昼食時には、Yさんなどの素麺入りの具たくさんの暖かい味噌汁が疲れを取り、Mさんからの播州駄菓子の差入れは一袋があつという間に空になるほど、素朴な味わいが大好評でした。

ミニ講座は、夏のこの時期、特に気になる家庭園芸での自動灌水について、中田先生からお話をお聞きました。水道栓との接続や灌水チューブ、ノズルについて、具体的に説明があり、設置時・運用中の細かい留意点—特に“自動”に頼り植物の観察が疎かにならないようにといったこと—も学ぶことができました。

そして、西作業室の温室内の装置も見学することができ、先月の挿し芽が先生方によって大事に管理されていることもわかりました。ありがとうございます。

しっとり感に包まれ充実の一日でした。雨にもかかわらず、参加の皆さん、大変お疲れさまでした。 世話人：植田 (7/23記)